今月の予定

5日（水）　お誕生祝膳
17日（月）　海の日

梅のさと便り 7月号

No. 401 R5. 7. 1
梅光苑　文芸部

梅光苑デイサービスセンター 土砂災害防災訓練を実施しました

令和5年6月2日(金)、上記の「土砂災害防災訓練」をご利用者も参加して行いました。

当日は、午前中に特養相談員から「土砂災害防災訓練」の概要と「防災の基礎知識」についての講習がありました。

続いて、午後からは、山口市から「高齢者等避難」に続いて「土砂災害警戒情報」が発表されたことを想定して避難訓練を実施しました。

主な内容は「特養からの避難者のためのスペースづくり」とデイサービスご利用者を鋳銭司交流センターへの避難誘導でした。

職員からは、「今回のような土砂災害避難訓練は初めてです。ご利用者の安全・安心を守るため今後も毎年続けていきたい」との意見がありました。

かわばた邸　7月のイベント情報

毎週　水曜日10：00～12：00 百歳体操（元気いきいきひろば）
金曜日13：30～15：30 百歳体操（元気いきいきひろば）
体を動かすととっても気持ちがいいですよ！もちろんお口もしっかり動きます。

8日(土) 13:30～15:30 **カフェかわばた** 参加費100円
防災についてしろう・学ぼう　有田祥治　様

10日(月) 13:30～15:30 **カフェかわばた** 参加費100円
なんでもおしゃべり会　みんなで楽しくお話ししましょうね

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては変更の可能性があります。
ご確認ください。

令和5年６月15日に開催されました、理事会及び評議員会にて、
令和4年度の決算が承認されましたので、下記のとおりご報告申し上げます。
尚、ご質問等がございましたら、事務所までお申し出下さい。

貸　借　対　照　表
令和5年３月３１日現在

（梅光苑拠点区分）　　社会福祉法人　相清福祉会

勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	485,604,312	流動負債	61,673,795
現金預金	368,033,031	事業未払金	32,318,409
事業未収金	110,371,287	職員預り金	9,335,386
前払費用	7,199,994	賞与引当金	20,020,000
固定資産	544,130,101	固定負債	80,557,073
基本財産	302,013,827	退職給付引当金	80,557,073
土地	139,791,000	負債の部合計	142,230,868
建物	161,222,827	純資産の部合計 の部	
基本財産特定預金	1,000,000	基本金	160,160,150
その他の固定資産	242,116,274	基本金	160,160,150
土地	6,790,410	国庫補助金等特別積立金	61,573,891
建物	21,596,594	国庫補助金等特別積立金	61,573,891
構築物	2,232,120	その他の積立金	95,000,000
機械及び装置	21,188,758	施設整備等積立金	95,000,000
車輌運搬具	3,284,873	次期繰越活動増減差額	570,769,504
器具及び備品	10,625,775	次期繰越活動増減差額	570,769,504
ソフトウェア	790,671	（うち当期活動増減差額）	-39,596,549
退職給付引当資産	80,557,073		
施設整備等積立資産	95,000,000		
その他の固定資産	50,000	純資産の部合計	887,503,545
資産の部合計	1,029,734,413	負債及び純資産の部合計	1,029,734,413

脚注
1　減価償却費の累計額　1,172,571,699円
2　徴収不能引当金の額

資金収支計算書

勘定科目	金額
介護保険事業収入	768,311,000
障害福祉サービス等事業収入	243,000
医療事業収入	9,200,000
受取利息配当金収入	37,000
その他の収入	7,437,000
事業活動収入計	785,228,000
人件費支出	575,781,000
事業費支出	113,474,000
事務費支出	92,490,000
利用者負担軽減額	645,000
その他の支出	4,600,000
事業活動支出計	786,990,000
事業活動資金収支差額	**-1,762,000**
施設整備等補助金収入	
施設整備等寄附金収入	
施設整備等収入計	0
固定資産取得支出	5,383,000
施設整備等支出計	5,383,000
施設整備等資金収支差額	**-5,383,000**
積立資産取崩収入	10,258,000
その他の活動による収入計	10,258,000
積立資産支出	9,047,000
サービス区分間繰入金支出	0
その他の活動支出計(8)	9,047,000
その他の活動資金収支差額	**1,211,000**
予備費支出	0
当期資金収支差額合計	**-5,934,000**
前期末支払資金残高	**443,659,000**
当期末支払資金残高	**437,725,000**

事業活動計算書

決算	金額
介護保険事業収益	767,436,937
障害福祉サービス等事業収益	241,440
医療事業収益	9,659,430
経常経費寄附金収益	0
サービス活動収益計	777,337,807
人件費	589,161,804
事業費	111,542,252
事務費	94,224,066
利用者負担軽減額	663,776
減価償却費	31,883,802
国庫補助金等特別積立金取崩額	-7,477,656
サービス活動費用計	819,998,044
サービス活動増減差額	**-42,660,237**
受取利息配当金収益	30,222
その他のサービス活動外収益	7,470,403
サービス活動外収益計	7,500,625
その他のサービス活動外費用	4,436,916
サービス活動外費用計	4,436,916
サービス活動外増減差額	**3,063,709**
経常増減差額	**-39,596,528**
施設整備等補助金収益	0
施設整備等寄附金収益	0
特別収益計	0
基本金組入額	0
固定資産売却損・処分損	307,636
国庫補助金等特別積立金積立額	-307,615
特別費用計	21
特別増減差額	-21
当期活動増減差額	**-39,596,549**
前期繰越活動増減差額	610,366,053
当期末繰越活動増減差額	**570,769,504**
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	0
次期繰越活動増減差額	**570,769,504**

『　災害から身を守るための備え　』

特別養護老人ホーム梅光苑

豪雨や地震などの自然災害は、「いつ・どこで」やってくるか分かりません。今後、BCP（業務継続計画）観点からも自然災害に対する備えが重要となります。

特養では、令和5年7月2日（日）、豪雨時における避難訓練を実施します。

日中帯で、裏山から土砂が敷地内に流れ始め、「梅光苑第一次警戒レベルに達した」との想定での避難訓練です。

最終避難場所であるデイサービスセンターへ避難誘導とともに動線を確認しながらの避難訓練です。

これも、ご利用者を「災害から身を守るための備え」でもあります。

安全性が確保され安心して生活していただけるよう取り組んで行きます。

グループホーム　希望の里

「災害から身を守る為の備え」として、常日頃から職員間で話し合っております。

梅光苑は以前から災害危険区域に指定されていますので土砂災害が起こる可能性を考えながら、年1回災害訓練（6月頃）を行っております。

年に1回火災訓練を実施し、避難誘導や消火器の使い方を、利用者様を交えて職員一同何度も学ぶ様にして備えています。

「備えあれば憂いなし」ということわざがあります様に、常日頃から災害や火災の事を考えていきたいと思っております。

デイサービス

山口市より令和5年度「土砂災害・全国防災訓練」の実施依頼がありました。

当日デイサービスでも参加する予定でしたが、県より気象庁の早期注意報（警報級の可能性）が「中」になったため訓練中止の連絡がありました。

そこでデイサービスでは、6月2日（金）独自で避難訓練を実施しました。

訓練参加者へは、苑の防災責任者である村岡主任より説明し、防災への関心を持ってもらえるよう訴えました。

午後からは、実際に避難訓練を実施し鋳銭司交流センターへ避難、ご利用者に避難の実体験をしてもらいました。

また常日頃、終わりの会などで利用者に災害時の対策にて「命を守る」行動を呼びかけています。

居宅介護支援事業所

今回のテーマが「災害から身を守るための備え」という事で、ケアマネージャーとしては普段からハザードマップや避難場所の確認をし、地域の方が安心して暮らして頂けるようにお手伝いさせてもらっています。

ハザードマップ等の情報は市役所から貰える「山口市防災ガイドブック」に掲載されています。

また、「やまぐち防災学習館」とweb検索すれば必要な情報が入手できると思います。

地震情報や雨量・気象情報・避難情報などテレビやラジオでも確認できますが、山口市防災メールに登録すれば、それらの情報をいつでも確認する事ができるので、活用されてみてはどうでしょうか？

グループホーム　陶ヶ岳

不測の事態の時、冷静に行動ができる人の割合は少ないそうです。

適切な行動を素早くとるために、最も役に立つのは、「行動の繰り返し」だそうです。

いろいろな場面を想定して、「こんな時はこうする」という行動を繰り返す訓練が大事になってきます。頭の中ではわかっていても、いざ行動に移そうとすると慌てることがあります。

誰でも、どんな時でも、適切な行動が取れるように、日頃の訓練を大切にしていきます。

梅の里　かわばた邸（地域連携室）

地域の皆さんが集うかわばた邸では、常日頃から防災についての話が話題になります。

各地域での避難訓練の取り組みや、自身の備えなどについて具体的な話も出てきます。

新聞紙やビニール袋、ラップの活用法なども皆さんと体験しています。

また「カフェかわばた」に地域の防災担当者をお招きして、地域の特性や災害についての備えを学ぶ会も開催しています。

昨年は非常持ち出し袋の中身について、皆さんと話し合いました。準備を怠らないことがまずは大切ですね。

今年も７月８日に防災について学ぶ会を行う予定です。

自分の身を守るためにできる事を一緒に考えてみませんか。